

令和 6 年度
西条小学校第 3 回学校運営協議会

- 1 日 時 令和 7 年 2 月 2 6 日（水）
午前 9 時 3 0 分～1 1 時 4 5 分
- 2 場 所 鴨川市立西条小学校校長室
- 3 参加委員 庄司利男、高橋和夫、小原好一、刈込高志、大塚偉仁、粕谷瑠美子、
高梨美佐子、濱崎順治（8 名）

4 学校運営協議会の概要

（1）授業参観

- ・ 1 年（生活） ・ 2 年（算数） ・ 3 年（音楽） ・ 4 年（国語）
- ・ 5 年（理科） ・ 6 年（社会） ・ なかよし 1（算数） ・ なかよし 2（国語）
- ・ ふれあい 1（国語） ・ ふれあい 2（国語）

（2）報告

- ①後期の学校生活アンケート結果について
（児童・保護者・教職員）

- ②3 学期の教育活動について

- ③意見交換会について

ア．報告内容について

アンケートの結果としては、児童も保護者も「早寝・早起きができている」の評価が前期よりも下がったことについて話題となった。また、「家の手伝いをよくする」についても、4 割近くの保護者が手伝いをしないと答えている。原因として、「ゲームやスマホ・タブレットの操作を長時間に渡り使用することにより、睡眠時間が減り、朝起きることができない児童が増えたのではないかな。また、朝、児童が起きられないことから、朝ごはんを食べる習慣がついていないという評価につながったのではないかな。」という議論になった。

今後、スマホ・タブレット・ゲームについては、さらに「学年だより」や「学校だより」を通じて、適切な時間について各家庭で話題にして、子供の体に与える影響などについてしっかりと向き合ってもらえるよう協力を仰ぐようにという助言を受けた。

一方で、本校では、タブレットを活用した「Y o m o k k a（電子書籍）」を導入し、児童に読書を推奨していることから、タブレットを眺める時間が増え、目に与える影響を考慮し、適切な使用時間を伝える必要があることも確認した。さらに、ミニ集会で、中島展（ひろと）先生より指導していただいた内容として、「ブルーライトの光により睡眠時の眠りの質が低下することや、生体リズムに変調をきたす可能性があることがある。」ことを、学校として再確認の意味で周知する必要があることも確認した。

イ．学校の経費削減について

学校からの手紙について、「白黒印刷ではなく、カラーの印刷にしてほしい」と保護者からの依頼があることに触れた。学校では、印刷にかかる費用が大きいことから、次年度からは「まちコミ」を利用して、文書データを配信して費用削減をしてはどうかとの意見が出た。SDG'sに鑑み、来年度より徐々に「まちコミ」による配信に切り替えていくことを伝えた。

ウ．通学路の危険個所について

通学路については、委員より児童の登下校の際、さくら坂につながる道に竹が覆いかぶさり児童の通行を妨げることから、伐採した方がよいとの指摘があった。地所の確認が取れ次第、ボランティア部に依頼したいと考えている。

エ．Ｓ・Ｂ・Ｃ（西条小ボランティア部）について

ボランティア部の担当として、「学校行事にボランティアとして参加するだけではなく、普段から”ちょっとした内容”（たくさんの人が必要ではないが、手伝ってくれるとありがたいといった内容のもの）のものでも、お手伝いをするのが可能である。」という話をいただいた。今後、校舎の廊下の汚れをポリッシャーで磨いたり、プール清掃をしたり、家庭科の授業においてミシン操作の補助を依頼したりすることで、学校に対しさらなるサポートをしていただくことについて確認した。

オ．学習活動のサポートについて

来年度も、５年生の稲作づくりや１・２年生の畑をトラクターで耕していただくことを確認することができた。また、稲作をする田んぼの確保、脱穀、精米の機器の借用についても確認をすることができた。

カ．その他

委員より、保護者の学校評価において、指摘していただいた中には、誤解や見当違いのものもたくさんある。また、自由記述欄で意見を述べる場合は、記名してもらうことが必要である。情報発信については、学校が発信しづらい部分もあるかと思われる。学校運営協議会という立場の第三者から、正確な情報を発信することも視野に入れて状況を伝えるべきである。という意見があり、全員一致となった。